FPD システム・立位カセッテリーダー（AeroDR 他） 一式

仕様書

地方独立行政法人大牟田市立病院

2026 年 11 月

Ⅰ．調達物品名及び構成内訳

FPDシステム・立位カセッテリーダー （コニカミノルタFPDシステム 他） 1式

（主 な 構 成 内 訳）

デジタルラジオグラフィー（AeroDR swift 1417HL）	2
デジタルラジオグラフィー（AeroDR swift 1717HL）	3
デジタルラジオグラフィー（AeroDR fine 1012HQ）	1
AeroDR XGボックス	1
AeroDR XGケーブルセット DC24V	2
AeroDR パワーサプライユニット	1
AeroDR ディテクターインターフェース	8
AeroDR DIU ACアダプタ	8
AeroDR レジストレーション・キー	3
AeroDR I/Fケーブル 8m D	3
AeroDR I/Fケーブル 8m U	5
AeroDR マルチサイズクレードル	3
AeroDR アクセスポイント	3
AeroDR アクセスポイント ACアダプタ	3
AeroDR 長尺用グリッドフォルダ14×50 40本 8:1 平行	1
AeroDR 長尺用グリッドフォルダ用 ダミーパネル1417	1
AeroDR 初年度パネル保証サービス	2
AeroDR用 40本 CAP 8:1 120cm 17×17	2
AeroDR用 40本 CAP 8:1 120cm 14×17	2
CS-7 AeroSyncライセンス	3
CS-7 OneShot長尺ライセンス	1
STPケーブル CAT5E 15m	5
STPケーブル CAT5E 30m	1
UPS交換用バッテリーキット RBC122J	5
UPS交換用バッテリーキット RBC137J	2
電源タップ 3P×4 3m	5
長尺用ポジショニングブロック（サイズ混在仕様）	1
長尺システム用 マーカー 8mm 十字抜き（ISSS2007）	8
1shot長尺用 補正領域マーカーセット	2
大林 臥位撮影台 E-JIS仕様 DR仕様	2
大林 臥位撮影台 DRグリッド 40本 8:1 100cm	2
大林 E-JIS フットスイッチ	2
大林 E-JIS 安全グリップ	2

大林　立位撮影台　EVOLUTION2本体　DR仕様	2
大林　立位撮影台用　U型手動式握り棒　右	1
大林　立位撮影台用　U型手動式握り棒　左	1
大林　立位撮影台用　DRグリッド　40本　12:1　200cm	2
大林　立位撮影台用　フットスイッチ上下動用	2
大林　立位撮影台用　多機能支え台	1
大林　移動型長尺グリッドフォルダ用　架台　SA-KDR2	1
大林　SA-KDR2用　EVO組合せ金具	1
大林　SA-KDR2用　握り棒	1
EASYマット　TYPE-R	3
設置・調整費用	1
その他必要な付属品	

Ⅱ. 調達物品に備えるべき機能及び性能

上記調達物品は以下の要件を満たすこと

1　FPD については、以下の要件を満たすこと

1-1　画像検出器は間接変換方式の FPD であること。

1-2　FPD は無線通信対応であり、有線運用と切替えて使用できること。且つ FPD を有線接続した際、FPD 用のバッテリーに対し充電がなされること。

1-3　無線 LAN は IEEE802.11a/n（5.0GHz/2.4GHz）に対応していること。

1-4　無線通信を行う際にはデータの暗号化がなされていること。

1-5　シンチレータは CsI(ヨウ化セシウム)を使用していること。

1-6　1mR,1cycle/mm 時に於ける DQE は 56%以上であること。

1-7　画素サイズは、100μm 以下であること。

1-8　ビニング処理を搭載し、撮影プロトコル毎に読み取る画素サイズを 100μm 以下又は 200μm 以下に選択可能であること。

1-9　出力階調は 12bit 以上であること。

1-10　ポータブル撮影時に起こりうる二辺支持運用に於いて、130kg 以上の荷重に耐えられること。

1-11　バッテリーは充放電に強く安全性の高いリチウムイオンキャパシタを採用していること。

1-12　フラットパネル内にバッテリーが内蔵されており、バッテリーの脱着を行わずに充電できること。

1-13　バッテリーが完全放電した状態からフル充電迄に要する充電時間は、30 分以内

であること。

1-14　バッテリーの寿命は、製品寿命と同等であることとし、劣化によるバッテリー交換費用が生じないこと。

1-15　撮影後、プレビュー画像の表示が 2 秒以内であること。

1-16　一般撮影室環境下(X 線ジェネレーターとの撮影同期が取れている)に於ける有線接続時の撮影サイクルタイムは 4 秒以内であること。

1-17　使用システムの選択、切り替えを行う機能であるパネルローミングの実現手段が 4 通り以上あること。

1-18　JIS 規格に基づく防水保護等級の IPX6 を取得しており、万が一被水するような場面があっても継続使用が可能であること。

1-19　使用システムの選択、切り替えを行う機能であるパネルローミングの実現手段が 4 通り以上あること。

1-20　JIS 規格に基づく防水保護等級の IPX6 を取得しており、万が一被水するような場面があっても継続使用が可能であること。

1-21　パネル本体に電源の OFF/ON スイッチが搭載されていること。

1-22　撮影するパネルを選択する為のパネル選択スイッチがパネル本体にも設けられていること。

1-23　パネルの状態(ステータス、電池残量)がパネル本体のみでも確認できるようステータスランプが設けられていること。

1-24　撮影後、パネルからコンソールに対して画像送信中に無線障害があった場合にも取得画像を喪失する事無く、パネル内のメモリに登録しネットワーク環境復旧後画像再送信を可能とすること。

1-25　有線ケーブルの接点は脱着が行いやすい強化マグネット方式を採用していること。

1-26　パネルの使用環境条件が動作時で 10～35℃、非動作時で-10～40℃の環境に適合し、常時撮影室内の空調管理を必要としないこと。

1-27　災害時の電力確保を鑑み、電源は単相 100V に対応していること。

1-28　FPD は、17inch×17inch を 3 台、14inch×17inch を 2 台、10inch×12inch を 1 台準備すること。

1-29　17inch×17inchFPD の重量はバッテリー重量を含めて 2.3kg 以下であること。

1-30　14inch×17inchFPD の重量はバッテリー重量を含めて 1.9kg 以下であること。

1-31　10inch×12inchFPD の重量はバッテリー重量を含めて 1.5kg 以下であること。

2　平面画像検出器型長尺対応システムについては、以下の要件を満たすこと。

2-1　画像検出器は間接変換方式のフラットパネルディテクタ（以下、FPD）であること。

2-2　FPD は長尺専用としてでは無く、一般撮影にも兼用して使用出来ること。

2-3　1 回の曝射で長尺撮影が行えること。

2-4　半切サイズ、もしくは 1717inch サイズの可搬型 FPD を最大 3 枚組合せて長尺撮影が行えるシステムであること。

2-5　施設に既設の可搬型 FPD を使用できる長尺システムであること。
2-6　立位長尺撮影と臥位長尺撮影の両方に対応していること。

3　以下の撮影台及び附属品を満たすこと。
3-1　1717FPD にて撮影できる立位撮影台を 2 セット準備すること。
3-2　1717FPD にて撮影できる臥位撮影台を 2 セット準備すること。
3-3　17×17 グリッド 2 枚と 14×17 のグリッドを 2 枚準備すること。

Ⅲ.機能、性能以外に関する要件

1　設置条件等
1-1　設置場所は，当院が指定した納入場所に設置すること。
1-2　機器の搬入，据付，調整については，当院の診療業務に支障をきたさないよう，当院担当者と協議の上，その指示によること。
1-3　本物品の設置に当たっては，設置場所を十分確認の上搬入し，据付完了後，各システムが正常に動作するように調整すること。また，当院施設等に損傷を与えないよう十分注意すること。
1-4　本物品の設置に伴い、不要となる機器がある際には併せて搬出及び回収を行うこと。

2　保守体制
2-1　納入検査確認後1年間は，通常の使用により故障した場合の無償修理に応じること。
2-2　障害時は、早急な復旧を可能にするサービス体制を有すること。
2-3　年間を通じて故障時のための連絡体制が整備されていること。
2-4　納入後において耐用年数中は稼働に必要な消耗品及び故障時における交換部品の安定した供給が確保されていること。

3　その他
3-1　導入に当たり，本物品の運用管理担当者に対して，必要な教育訓練及び支援を行うこと。
3-2　本システムの説明書・操作マニュアルは、日本語版を提供すること。

以上